

2020年東京オリンピック選考規定

期 間 2020年7月25日 - 8月3日

会 場 武蔵野の森スポーツプラザ

種 目

男子	女子	混合
・シングルス	・シングルス	・ダブルス
・ダブルス	・ダブルス	

選手人数

- 選手定数
男子 86名
女子 86名
合計 172名
- 各国オリンピック委員会(NOC)から出場可能な最大人数
男子 8名
女子 8名
合計 16名

各NOCから出場可能な種目別のエントリー数

シングルス	1～16位に2名以上がランクしている場合	2名
	順位にかかわらず1名以上がランクしている場合	1名
ダブルス	1～8位に2組以上がランクしている場合	2組
	順位にかかわらず1組以上がランクしている場合	1組

- 種目別選考人数
男子シングルス 38名
女子シングルス 38名
男子ダブルス 32名 (16組)
女子ダブルス 32名 (16組)
混合ダブルス 32名 (16組)
合計 172名
- 出場枠の割り当てについて
出場枠は選手個人への割り当てである。
1種目に2名／組以上が出場可能となる場合、該当NOCは最上位の選手／ペアの出場を辞退し、下位の選手／ペアを選考することが可能だが、その後の選考過程において1度辞退した選手／ペアを再び選考することはできない。

選手資格

選手は現在有効のオリンピック憲章の規定に従わなければならない、それは規則41(競技者の国籍)および規則43(世界アンチ・ドーピング規定および不正な競技操作の防止に関するオリンピックムーブメント規定)に限定されるものではない。このオリンピック憲章に従う選手のみが東京オリンピックに出場することができる。

IFの選手資格基準

東京オリンピックへの出場資格を得るにはオリンピック選考期間(2019年4月29日から2020年4月26日)中に獲得したポイントが反映される世界ランキングにランクされるために、3大会以上出場する必要がある。



選考方法

1. 2020年4月28日付の世界バドミントン連盟(BWF)ランキングに基づき各種目の出場選手を選出する。このBWF世界ランキングは2019年4月29日から2020年4月26日の1年間で獲得するランキングポイントにより決定する。

- 対象大会：
- ・ トマス杯・ユーバー杯
 - ・ スティルマンカップ
 - ・ 世界選手権
 - ・ BWFワールドツアー
 - ・ インターナショナルチャレンジ
 - ・ インターナショナルシリーズ
 - ・ フューチャーシリーズ
 - ・ 大陸選手権大会(個人・団体)
 - ・ その他多種目競技会での個人・団体戦でBWFの事前認可があるもの

BWFは下記の基準で出場枠を割り当てる：

- ・ 基準に従ってシングルスとダブルスの出場枠を割り当てる
- ・ 5月11日までに通知すれば基準に従ってシングルス選手を開催国枠として割り当てる
- ・ 三者委員会招待枠をシングルスに割り当てる
- ・ 大陸代表枠を割り当てる

2. シングルの割り当て(男女各34名、合計68名)
2020年4月28日付のBWF世界ランキングに基づき、各NOC最大出場人数を考慮して最上位34名の選手に出場枠を割り当てる。
34名には大陸代表枠もふくまれる。

各シングルスともに5大陸連盟の代表としてかならず1名以上含まれている必要がある。代表がない大陸がある場合、2020年4月28日付のBWF世界にランキングで該当大陸の最上位選手が大陸代表選手となる。三者委員会招待枠で出場する選手は大陸代表としての条件を満たす選手とする。

開催国枠で出場する選手は大陸代表としてみなされない。

各NOCは同種目で2名以上を選出することができない。もし2名以上が出場資格を得る場合には、そのNOCは出場する2名を選択しなければならない。

1種目以上で出場枠を割り当てられた選手がいる場合、シングルスで次に上位にランクしている同姓の選手に空いた枠を割り当てる。

3. ダブルスの割り当て(男女各16組(32名)、混合ダブルス16組(32名)、合計48組)
2020年4月28日付のBWF世界ランキングに基づき、各NOC最大出場人数を考慮して最上位48組に出場枠を割り当てる。

各ダブルスともに5大陸連盟の代表としてかならず1組以上含まれている必要がある。代表がない大陸がある場合、2020年4月28日付のBWF世界にランキングで該当大陸の最上位であり、かつ50位以内であるペアが大陸代表となる。

各NOCは同種目で2組以上を選出することができない。もし2組以上が出場資格を得る場合には、そのNOCは出場する2名を選択しなければならない。

1種目以上で出場枠を割り当てられた選手がいる場合、シングルスで次に上位にランクしている同姓の選手に空いた枠を割り当てる。



Nippon Badminton Association

1-1-1 Jin'nan, Shibuya-ku, Tokyo 150-8050 Japan

Tel: +81 3 3481 2382 Fax: +81 3 3481 2456 Email: jpnbad@badminton.or.jp

4. 開催国枠

開催国NOCには男女シングルスに各1名の選手を開催国枠としての選出を認める。
ただし、上記2の選考方法において選手が選出されない場合に限る。

ダブルスで出場枠を得ている場合でも、開催国枠を利用することができる。

開催国枠で出場する選手は該当するシングルス種目の2020年4月28日付のBWF世界ランキングで最上位選手とする。もしBWF世界ランキングに選手がランクされていない場合には、NOCは2020年5月6日までにBWFに選手名を通知すること。

5. 三者委員会招待枠

男女シングルス各3枠、合計6枠の三者委員会招待枠が設定されている。
有資格のNOCはIOCに2019年1月15日までに三者委員会招待枠での出場希望を提出する。

6. 出場枠の通知

各種目の出場選手リストは2020年4月28日付のBWF世界ランキングリストとにより発表する。
このリストには大陸代表、開催国枠および三者委員会招待枠も含む。
BWFは2020年5月7日までに各NOCおよび国内競技団体(NF)に通知する。

NOCは2020年5月21日までに出場の可否についてBWFへ通知する。

7. 出場枠の再割当て

NOCから期日である2020年5月21日までに出場の回答がなかった場合、または出場を辞退する場合、空いた出場枠はその該当種目の2020年4月28日付のBWF世界ランキングリストで次に最上位にランクされている選手／ペアに割り当てられる。
すべての出場枠が埋められるまで繰り返しこの方法で再割当てを実施する。

NOCが1種目に2名／組以上が出場可能となる場合、該当NOCが最上位の選手／ペアの出場を辞退し、下位の選手／ペアを選考し、その後の選考過程において1度辞退した選手／ペアを再び選考することはできない。

開催国枠が未使用の場合の再割当て

開催国NOCが期日である2020年5月21日までに開催国枠の利用を確定しない場合、空いた出場枠はその該当種目の2020年4月28日付のBWF世界ランキングリストで次に最上位にランクされている選手に割り当てられる。
すべての出場枠が埋められるまで繰り返しこの方法で再割当てを実施する。

三者委員会招待枠が未使用の場合の再割当て

三者委員会招待枠を利用しない場合、空いた出場枠はその該当種目の2020年4月28日付のBWF世界ランキングリストで次に最上位にランクされている同姓の選手に割り当てられる。
すべての出場枠が埋められるまで繰り返しこの方法で再割当てを実施する。

選考スケジュール

2019年4月29日	オリンピック選考レース開始
2020年4月26日	オリンピック選考レース終了
2020年4月28日	BWF世界ランキングリスト発表（出場権獲得選手決定）
2020年5月6日	開催国枠締め切り
2020年5月7日	BWFから各NOC／NFへの上場選手の通知
2020年5月21日	各国協会／NOCによる出場選手確定
2020年7月6日	最終エントリー

